

平成29年(2017年)11月28日

各 位

みんながつくる「地域包括ケア」学習交流会実行委員会
実行委員長・鹿児島純心女子大学教授 八田 冷子
事務局：鹿児島県生活協同組合連合会 専務理事 野元 龍二

第 2 回 みんながつくる「地域包括ケア」学習交流会のご案内

拝啓 時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

また、日頃からの地域住民への福祉、介護へのご尽力に敬意を表します。

さて、現在、少子・高齢化の進行の中での地域づくり街づくりが大きな課題となっております。このような中で、鹿児島県内で住民と協同した地域づくりをテーマとした交流会の必要性を感じ、「地域包括ケア」学習交流会を企画しました。

第1回の昨年は美作大学の小坂田先生をお招きし「地参地笑のこれからの街づくり」についてご講演いただき好評を得ました。

第2回目今回は、「鹿児島県版」・「住民主体」をテーマに、生活支援を中心とした地域づくりについて考え、住民の皆様も交えた関係者間の結びつきを強めるための交流会として計画いたしました。

つきましては地域福祉の中心的な担い手として、貴重な実践を積まれている皆さま方には是非にご参加いただきたくご案内申し上げます。 敬具

第2回 みんながつくる「地域包括ケア」学習交流会 ～「私が住みたい街」のつくりかた～

日時 平成30年(2018年)1月24日(水)13時30分～16時30分

場所 鹿児島市レンブラントホテル(旧鹿児島東急ホテル)鹿児島市鴨池新町22-1

参加費 無料

内容 1. 基調講演 「鹿児島の地域包括ケアシステムの深化のために」
～地域共生社会の実現をめざして～

鹿児島純心女子大学教授 八田 冷子

2. わたしの住みたい街づくりの実践報告

- 住民主体の街づくり 曾於市「皆来館」の取組みについて
- みんなが築く助け合い 肝付町「いったんもめんと結いの会」の取組みについて
- まちづくりへの思い 私たち医療生協の「おたがいさま」活動

3. 意見交換(会場参加者と意見交換で深めます)

主催 みんながつくる「地域包括ケア」学習交流会実行委員会

- 実行委員長 鹿児島純心女子大学教授 八田冷子
- 社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会、曾於市地域包括支援センター、
- 特定非営利活動法人介護支援専門員協会鹿児島、鹿児島県生活協同組合連合会、
- 鹿児島医療生活協同組合、生活協同組合コープかごしま、奄美医療生活協同組合、
- 社会福祉法人鹿児島虹の福祉会、社会福祉法人グリーンコープ

後援 鹿児島県、鹿児島市



「地域包括ケアに関わる皆さま方へ」



みんながつくる「地域包括ケア」学習交流会実行委員会
実行委員長：鹿児島純心女子大学看護栄養学部
看護学科 教授 八田 冷子

平成28年11月18日「みんながつくる『地域包括ケア』学習交流会(第1回)」を開催してから早くも1年が過ぎようとしています。

第1回目の学習交流会では、小坂田先生の「住み慣れた地域における普通の暮らしの幸せづくり」にこめられた「地域福祉」の視点を念頭に「こういうまちを作りたいというビジョンを持って、総合事業の目的を見失わないように、それぞれの地域でできることからみんなで取り組んで行こう」ということを確認し合いました。

一方、国は、同年7月に「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部を立ち上げ、地域福祉の理念を規定した「地域共生社会」の実現に向けた取り組みの推進をこれからのわが国のめざすべき将来像として提示しています。

このような中、本年4月からすべての市町村で新総合事業がスタートしましたが、市町村担当者はじめ関係者の皆様におかれてはそれぞれの立場で、限られた財源やマンパワーの中、様々な課題への対応に追われているとの声があります。

そこで、鹿児島の地域包括ケアのこれからの方向性を共有するとともに、新総合事業スタート後の住民主体の地域活動や医療生協の「おたがいさま」活動の報告等をもとに、「わたしの住みたいまちづくり」の推進に少しでも役立つよう第2回の学習交流会を開催することとしました。

今回は、関係者のみならず地域づくりの主役である住民の皆様の多数の参加を心よりお待ちしております。